

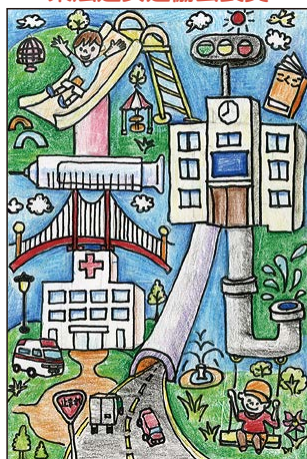
# 東法連ニュース

2018年  
(平成30年)  
4月号  
第386号

一般社団法人 東京法人会連合会 © 〒160-0002 東京都新宿区四谷坂町5番6号 全法連会館3階

TEL 03-3357-0771 (代) URL: <http://www.tohoren.or.jp> Mail: [info@tohoren.or.jp](mailto:info@tohoren.or.jp)

東法連女連協会長賞



【練馬西法人会】兵頭杏都さん(5年生)

優秀賞



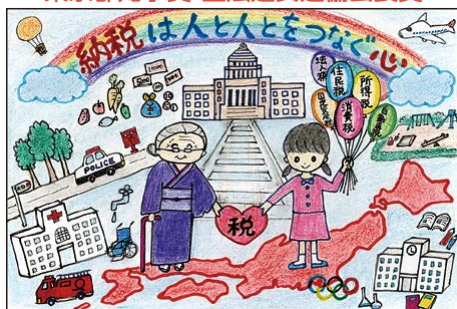
【浅草法人会】遠藤千佳さん(5年生)

優秀賞



【葛飾法人会】園田真子さん(6年生)

東京都知事賞・全法連女連協会長賞



【北沢法人会】小林明優翔さん(5年生)

優秀賞



【玉川法人会】青木美乃さん(5年生)

優秀賞



【新宿法人会】大野仁愛さん(6年生)

優秀賞



【向島法人会】富家苺さん(6年生)

## 東法連

「税に関する絵はがき  
コンクール」入賞作品決まる

東法連女性部会連絡協議会



あいさつする加藤和夫  
女性部会担当副会長



あいさつする鈴木秀世  
東法連女連協会長



あいさつする目黒克昭  
東京都主税局長



あいさつする多田毅  
東京国税局課税第二部長

東法連女性部会連絡協議会は、3月12日、全体連絡会議を京王プラザホテル（新宿）

で開催し、約250名が出席した。

協議会は、鈴木秀世女連協会長（麻布法人会副会長）、加藤和夫女性部会担当副会長（青梅法人会会長）の挨拶で開会。来賓の多田毅東京国税局課税第二部長、目黒克昭東京都主税局長の挨拶後、東法連女連協による平成29年度「税に関する絵はがきコンクール」の選考結果発表があり、表彰式において受賞者に表彰状及び副賞の贈呈を行った。なお、東京都知事賞は小池百合子知事が贈呈した。

## 東京都知事賞―北沢法人会推薦作品 東法連女連協会長賞―練馬西法人会推薦作品

島、葛飾の各法人会から推薦された5作品が選ばれた。

最優秀作品に贈られる東京都知事賞及び全法連女連協会長賞には、北沢法人会から推薦のあった、世田谷区立武蔵丘小学校、小林明優翔さんの作品が選ばれた。また、東法連女連協会長賞には、練馬西法人会推薦の練馬区立大泉学園緑小学校、兵頭杏都さんの作品。優秀賞には、浅草、玉川、新宿、向

### 明るく優しい作者の気持ちがあふれている

同コンクールは東法連所属の全48会で実施しており、今年度は過去最高の約2万5千枚の応募があった。なお、この日の連絡会議では、選考対象作品48作品を交流懇親会場入口に掲示した。



小池百合子都知事と都知事賞の小林明優翔さん(右)

作品の選考は、2月20日開催の第4回東法連女連協役員会において、役員、相談役、顧問、国税局や都の法人会担当者が選考委員となつて行われた。その他、専門家の立場から東京都図画工作研究会顧問で、帝京大学教育学部准教授の辻政博氏が選考委員を務めた。

選考会において同氏は、東京都知事賞・全法連女連協会長賞作品について、「本作品は、明るく優しい作者の気持ちがあふれています。」



受賞者全員揃って記念撮影



交流懇親会場入口に掲示された絵はがき

税金が人と人をつなぎ、豊かな心や生活をつくることを素直に伝えてくれます。

高学年の表現らしく、細部の表現を見ても、実に丹念に描いていることが見て取れます。ひとつひとつの形や色を、作者は心を込めて描いています。大好きなおばあちゃん、おそらく作者である少女が心(税)を通してつながると、豊かな社会が築けるというメッセージが込められています。」と選考理由を解説した。

### コンクール活動が充実したものに なれば嬉しい ― 小池都知事

表彰式では、都知事賞の贈呈を小池百合子知事が自ら行った。表彰に先立ち知事から挨拶があり、「本年度から都知事賞を新設させていただきます。これでこのコンク

ールの活動がますます充実したのになつてくれれば嬉しい。作品は自身の体験を基に税についての知識や感想が小さな絵に凝縮されている。税の大切さや役割について、子供の頃から理解を深めていくことは大きな意味がある。」と話した。

なお、同コンクールは平成24年度より国税庁の後援を得て行っており、東法連では全単位会が税務署長賞を設けている。全法連女連協では女性部会の租税教育活動における基幹事業の1つとして、「全会実施を目指して積極的に取り組む」ことを決議している。

全体連絡会議に先立ち、作家で医師の米山公啓氏を講師に迎え、「脳が元気になる方法」をテーマに講演が行われた。

## 平成30年度事業計画を審議

### 厚生共益事業委員会

館で開催され、平成30年度厚生共益事業関連の事業計画等について審議した。

東法連第2回厚生共益事業委員会(松本光史委員長・江東東法人会会長)が、2月27日、全法連会

事業計画では、平成30年度が最終年度となる「ふやそう2万社GOGOキャンペーン」の推進に



平成30年度事業計画等を審議する厚生共益事業委員会

平成29年度総括の中で、法人会「ふやそう2万社GOGOキャンペン」の進捗状況について報告があった。12月末現在において、全法連ベースでは、新規加入企業数平成29年度目標の26511社に対し、17780社で達成率は67・1%である。東法連ベースでは、目標の4590社に対し、2

あいさつする  
松本光史委員長

積極的に協力することとし、単位会及び受託3社との連携を強化し福祉利厚生制度の拡大を目指した推進を図るとしている。

「ふやそう2万社GOGOキャンペン」達成率は67・1%

あいさつする  
多田充伸委員長

平成29年度第2回公益事業委員会(多田充伸委員長・八王子法人会会長)が、3月2日、全法連

会館で開催され、平成30年度公益事業関連の事業計画等について審議した。

事業計画では、公益事業活動は、引き続き税を中心として行うこととし、租税教育は、青連協、女連協の協力のもと、関係機関等と連携して積極的に推進する。また、中小企業の税務コンプライアンス向上に向けた「自主点検チェ

## 「自主点検チェックシート」の利用拡大に向け更なる推進を図る

公益事業委員会

る推進を図るとしている。このほ



平成30年度事業計画等を審議する公益事業委員会

「自主点検チェックシート」については、企業の健全な発展を目的とし、利用拡大に向け更なる推進を図るとしている。このほ

## 4～7月期間限定 特別表彰を実施

平成30年度のキャンペーン推進策としては、推進大会の開催、推進員のマイスター制度、受託会社機関長等表彰の継続実施などと

もに、期間を限定した特別表彰を行うことになった。期間は4～7月の4ヶ月間で、受託3社の共有目標の達成率上位5単位会を表彰する。なお、年度後半においては、別途特別表彰の実施を検討予定。

## 平成30年度も積極的に推進

地球温暖化対策報告書

「地球温暖化対策報告書」の平成29年度1月現在の提出状況は1396件で、28年度の1556件をやや下回っている。報告書の提出は温暖化防止とともに、企業のコスト削減にもつながるものである。東京都においては、法人事業税の減免制度や各種補助金などの支援策によるメリットもあるため、平成30年度も引き続き積極的な推進を図ることになった。

併せて、東法連では29年度同様、節電対策ポスターの作成配布、省エネ、節電の参考となる資料の提供等を行う。

## 受託会社の加入推進優績者に 感謝状等を贈呈

### 東法連特定退職金共済会



あいさつする  
小林栄三理事長

公益財団  
法人東法連  
特定退職金  
共済会(小  
林栄三理事

長)では2月21日、明治記念館で「平成29年度加入推進優績者表彰式」を開催した。

当日は、加入推進にあたり優秀な成績を収めた制度受託会社の大同生命保険株式会社の推進員・代理店をはじめ、各単位の会長・厚生担当役員・専務理事・事務局長、同社の執行役員・支社長等幹部、掛金収納委託会社の日本シ



代表受領する島村恵子氏(右)

0名が出席した。

表彰式では、冒頭、小林理事長から「当共済会は昭和52年10月の設立以来、従業員の福祉の増進と中小企業の振興に寄与することを目的に事業を展開してきた。その結果、平成29年度上期における状況は、事業所数5135社、人数35080人、積立金額430億円あまりとなっている。退職金制度は、雇用の確保のうえでも極めて重要であり、特定退職金共済制度を広く周知して加入者の拡大に努めていくことが当共済会の大きな役割である。推進員・代理店の皆様には各法人会の役員・事務局の方々との連携をより密にさせていただき、引き続き未加入企業等に対し、積極的な加入推進活動に取り組んでいただくようよろしくお願いしたい」と挨拶があった。

続いて、平成29年度表彰基準に該当した56名の受賞者紹介があ

STEM収納株式会社の社長等幹部、同共済会の理事・監事・評議員等、約19

り、東京支社の島村恵子氏が代表として小林理事長から感謝状と記念品を受け取り、受賞者代表挨拶を行った。その後、来賓を代表して大同生命の紙谷典孝執行役員・首都圏地区営業本部長が挨拶した。引き続き行われた祝賀パーティーは、柳田道康渋谷谷法人会会長・同共済会副理事長の乾杯の発声で開会、和やかな雰囲気のもと懇談が行われた。

なお、当日は、表彰式に先立ち同共済会の理事会が開催され、平

成30年度の事業計画や収支予算等が承認された。

### わかりやすさを前面に 広報用ポスターを改訂

また、同共済会では本年1月、広報活動充実の一環として「広報用ポスター」を改訂した。ポスターは「あんしん」という「財産」を従業員が退職金準備は特定退職金共済制度」とわかりやすさを前面に出すとともに、働く人たちの顔を掲載した親しみのあるつくりとなっている。

## “あんしん”という“財産”を

### 従業員の退職金準備は

## 特定退職金共済制度



### 特退共の 魅力

- 1 掛金は従業員1人につき月額1,000円から30,000円まで任意に設定できます。
- 2 掛金は全額掛金または必要経費に算入できます。
- 3 従業員数や資本金額にかかわらず加入できます。
- 4 ご加入後1ヵ月で退職しても退職金が支払われます。
- 5 中小企業退職金共済制度(中退共)と重複して加入できます。

○この制度は、大同生命保険株式会社と締結した「新企業年金保険契約」に基づいて運営しています。  
○このポスターは、2018年1月時点の制度内容に基づき記載されており、制度内容は将来変更されることがあります。  
○ご加入にあたっては、必ず所定のパンフレットをご確認ください。

詳しくはWEBで

東法連 退職金

TTK 公益財団法人 東法連特定退職金共済会

〒160-0002 東京都新宿区西新宿5番6号 全法連会館3階  
TEL 03-3357-1641 FAX 03-3357-1642  
https://www.tohoren-tokutaiikyoo.or.jp



©2018 2018.01.01現在

### 新しくなった特退共ポスター

自分のカラダと“がん”のこと、ちょっとだけ考えてみませんか？